



企画展

「わかる!なるほど!!ザ・H3ロケット」



日本の次世代ロケット「H3」。このロケットの開発には、東海地方の企業が多く関わりました。

ロケットの基礎知識を日本の技術力と産業、世界の宇宙ビジネスと宇宙開発とともにパネルで紹介します。

〈展示協力:岐阜かかみがはら航空宇宙博物館、岐阜工業高等専門学校〉

展示期間 6月10日(土)~7月2日(日)

時間 午前9時~午後5時

場所 歴史未来館

入館料 無料

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

〒歴史未来館 ☎388-0161

企画展
わかる!なるほど!!
ザ H3ロケット

2023.6.10(土) ▶ 7.2(日)

笠松町歴史未来館
羽島郡笠松町下本町
87 ☎(058)388-0161
9:00~17:00
入館料:無料
休館日:月曜日

展示協力:岐阜かかみがはら航空宇宙博物館
岐阜工業高等専門学校

コラム Column

見る!知る!学ぶ! れきみ通信

はばたけ!日本の宇宙開発! 使いやすさを目指す 「H3ロケット」大解剖!

現在、国産の新型主力ロケット「H3」の開発が進められています。

H3は、大きな衛星を低コストで打ち上げることを目指し、コスト削減のため、自動車部品を流用して開発されたロケットです。

この自動車部品には東海地方のものづくりの技術が集結しています。

私たちに身近な自動車の部品やこの開発に携わる技術者をとおして、世界の宇宙ビジネス、宇宙産業とこれからの日本のものづくり、宇宙開発への可能性をみることができます。

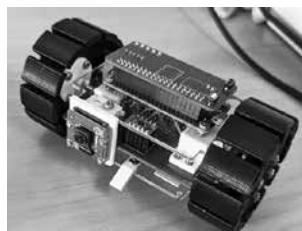
企画展では、H3ロケットをわかりやすく図

解で説明するとともに、今回この地方で開発された移動発射台運搬台車(通称ドーリー)の種子島への輸送映像や実物大の小型衛星を紹介しながらH3ロケットの秘密に迫ります!ぜひ、企画展にお越しください!

※今回の企画展は、「岐阜かかみがはら航空宇宙博物館」「岐阜工業高等専門学校」の協力で開催します。



新型ドーリー



岐阜高専宇宙工学研究会【SERA】制作の小型模擬人工衛星

〒歴史未来館 ☎388-0161